

公益社団法人 全国学校図書館協議会
2022年度（4月～6月）事業計画

☆印＝隔年実施事業（ ）＝定款第4条

公1 青少年の読書活動を振興するための活動の普及及び啓発事業

ア 図書を選定

1. 学校図書館向き図書を選定……………【選定部】…(1)
小・中・高等学校図書館向き図書を選定する「図書選定会議」を実施する。
「図書選定会議」は、概ね月に2回開催する。全国学校図書館協議会(以下、「全国SLA」という)が委嘱する選定委員が学校図書館向き図書を「全国学校図書館協議会選定図書」として選定する。その結果は機関誌『学校図書館速報版』で随時発表する。

イ 読書調査

1. 「学校読書調査」の実施……………【調査部】…(2)
青少年の読書推進や読書環境整備等に資するため、読んだ本の量、読んだ本の題名、読書生活などの実態を調べる「第67回学校読書調査」を実施する。この調査は、全国から抽出した小学校、中学校、高等学校を対象に6月に実施する。結果は、読売新聞紙上及び機関誌『学校図書館』にて公表予定である。
2. 「学校図書館調査」の実施……………【調査部】…(2)
学校図書館の整備充実を図るため、学校図書館の蔵書、予算、職員、運営等の実態を調べる「2022年度学校図書館調査」を実施する。この調査は、6月に全国の小・中・高等学校から3%を無作為抽出で依頼する。結果は、読売新聞紙上及び機関誌『学校図書館』にて公表予定である。
3. 市区町村における学校図書館図書整備費予算化の実態調査の実施……………【調査部】…(2)
学校図書館整備推進会議と共に、全国の市区町村教育委員会に対して、令和4年度の学校図書館図書の整備費480億円を予算化するよう要請するとともに、全国の市区町村教育委員会に対して2022年度の「学校図書館整備施策に関するアンケート」を6月に実施する。結果は、機関誌『学校図書館』にて公表する予定である。

ウ 機関誌発行

1. 機関誌『学校図書館』および『学校図書館速報版』の刊行……………【編集部】…(5)
機関誌『学校図書館』（月刊）および『学校図書館速報版』（月2回）を定期的に刊行する。『学校図書館』は、学校図書館や青少年の読書に関する実践や研究論文、タイムリーなテーマの特集記事等を掲載する。『学校図書館速報版』は、学校図書館や読書、学校図書館メディアに関する情報等を中心に掲載する。

エ 各種コンクール

1. 青少年読書感想文全国コンクールの実施……………【プロジェクト】…(1)
読書の習慣化を図り、豊かな人間性や考える力を育むことなどを目的とした「第68回青少年読書感想文全国コンクール」を毎日新聞社と共催で4月から実施する。
2. 読書感想画中央コンクールの実施……………【プロジェクト】…(1)
読書の感動を絵画表現することで読書力や表現力を養うことなどを目的とした「第34回読書感想画中央コンクール」を毎日新聞社と共催で、山口県・九州地区を除く38都道府県で9月から実施する準備を進める。
 - ①「読書感想画中央コンクール 指定図書」
全国SLAが委嘱する選定委員により、同コンクールで主催者が指定する「指定図書」として、「第34回読書感想画中央コンクール 指定図書」を選定する。

オ 優良図書の普及

1. 「日本絵本賞」の授賞……………【プロジェクト】…(1)

絵本芸術の普及、絵本読書の振興、絵本出版の発展に寄与することを目的に「第26回日本絵本賞」表彰式を行う。

- ① 「えほん50」「日本絵本賞最終候補絵本」の選定・普及
全国SLA絵本委員により、「えほん50」と「日本絵本賞最終候補絵本」を選定する。「えほん50」は、こどもの読書推進会議の協力によりリーフレットを作成して普及する。
 - ② 「絵本週間」の実施
優れた絵本文化の発展と、学校や家庭への絵本読書の定着を目指して「絵本週間」を実施する。
 - ③ 「日本絵本賞ポップ交流サイト」の実施
読書活動として、「日本絵本賞最終候補絵本」を対象とした「日本絵本賞ポップ交流サイト」の機能の改善を進める。
2. 「夏休みの本(緑陰図書)」の選定……………【プロジェクト】…(1)
全国SLAが委嘱する選定委員により、夏休み中に子どもたちに読んでほしい図書として、「第55回夏休みの本(緑陰図書)」を選定し、発表する。
 3. 詩のあん唱運動の実施……………【プロジェクト】…(1)
読書活動の一環として詩のあん唱運動を実施し、その普及のため、詩のあん唱コンクール(SOLASIDO)の第3回を開催する。

カ SLBAの図書の選定

1. 「学校図書館図書整備協会(SLBA)選定図書」……………【プロジェクト】…(1)
学校図書館の蔵書整備等を目的とした「一般社団法人学校図書館図書整備協会(以下「SLBA」という)」の委嘱を受け、全国SLAの選定委員が「SLBA選定図書」を選定する。

キ 学校図書館出版賞

1. 「学校図書館賞」の授賞……………【プロジェクト】…(1)
学校図書館に関する運動、論文、実践の3分野での優れた実績を顕彰する「第52回学校図書館賞」を授賞する。引き続き「第53回学校図書館賞」を募集する。
2. 「学校図書館出版賞」の授賞……………【プロジェクト】…(1)
学校図書館向き図書の優良な出版企画に対して出版社を表彰することで学校図書館向き図書の出版の振興を目的とした「第24回学校図書館出版賞」を授賞する。

公2 学校図書館を充実発展するための活動の普及及び啓発事業

《1. 研究・研修》

1. 学校図書館担当職員のためのスキルアップ及びリカレント教育の実施……………【研究調査部】…(1)
司書教諭や学校司書等を対象とした「学校図書館実践講座」、指導主事を対象とした「指導主事研修会」を開催するほか、学校図書館の活用による授業実践報告を顕彰する、第2回「情報活用授業コンクール」を授賞する。
2. 学校司書資格及び研修制度の研究……………【プロジェクト】…(2)
学校司書の法制化に対応して、資質の向上を図るための研修制度のあり方に関する研究成果を公表する。また、学校司書を対象とした「学校司書研修講座」をオンライン開催する。

《2. 資料・情報提供》

1. 写真ニュース『としょかん通信』の刊行……………【編集部】…(5)
学校図書館や読書に関する情報および学校図書館の利用に役立つ情報を掲示用写真ニュースとして、月刊『としょかん通信』(小学生版・中高校生版の2種)を刊行する。
2. 各県SLAのWebサイト作成……………【プロジェクト】…(3)
全国SLAのWebサイト上に各県SLAのWebサイトを開設し、県SLAの情報提供、研究会・研修会の募集、県SLA組織内の連絡等の利用に供する。
3. Webサイトメールマガジンの活用……………【プロジェクト】…(5)
各県SLAおよび会員へ速やかな情報配信のためにメールマガジンによる情報発信する。

4. 啓発図書の刊行……………【編集部】…(5)
- ① 『心に届く読み聞かせ：プロが教える読み方の基本』（仮題）の刊行・普及。
アナウンサーの目から見た読み聞かせの基本を紹介する単行本を刊行する。
 - ② 『その蔵書、使えますか』改訂版の刊行・普及。
学校図書館入門シリーズ第3巻『その蔵書、使えますか』の改訂版を刊行する。
 - ③ 『気になる著作権Q&A』改訂版の刊行・普及。
学校図書館入門シリーズ第8巻『気になる著作権Q&A』増補改訂版を刊行する。
 - ④ 『みんなで学ぼう学校教育と著作権』改訂版の刊行・普及。
『みんなで学ぼう学校教育と著作権』の改訂版を刊行する。

《3. 学校図書館の充実発展》

1. 学校図書館振興の政策提言の推進
第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」による予算化運動及び、高等学校の図書整備施策策定に向けて活動を展開する。
2. 機関誌『学校図書館』及び『学校図書館速報版』の活用と普及……………【プロジェクト】…(3)
学校図書館に関する研究を深めるため、各県SLA等の協力を得て、機関誌『学校図書館』及び『学校図書館速報版』の活用と普及活動を行う。

《4. 研究視察》

1. 国内・海外学校図書館研究視察……………【プロジェクト】…(3)
本年度は実施しない。

《5. 事業の活性化》

1. 全国SLA学校図書館スーパーバイザーの拡充……………【プロジェクト】…(1)
全国SLA学校図書館スーパーバイザーによる指導・助言により各地域や各校の学校図書館の活性化を図る。
2. 公益社団法人の財政再建……………【プロジェクト】…(6)
新事業の展開と赤字事業の削減等により、公益社団法人として財政再建の基盤整備を進める。
3. 学校図書館研究資料室の整備充実……………【プロジェクト】…(6)
学校図書館に関する資料の整備充実、コンピュータによる蔵書の管理と活用等の研究を進める。